

広報 てらどまり

1982 4/20

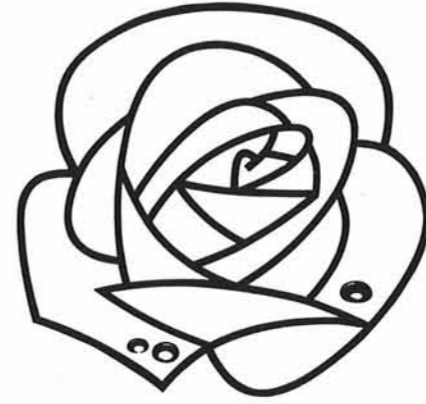
No.93

越佐の最短距離をむすぶ
両泊航路カーフェリーの
第一便が大きな期待を乗せて
今年もスタートしました



〈人口の動き〉 昭和57年4月1日現在 人口13,442 (男 6,527 女 6,915) 3,071世帯
() 内は前月比 (-94) (-35) (-59) (-8)

わすれずに 投票しましょう



4月25日

新潟県知事選挙

寺泊町選挙管理委員会

防火管理者講習会で 84名が資格取得

去る三月六日、七日の二日間町農業研修所において、防火管理者資格付与講習会が実施されました。

防火法で一定規模以上の収容能力のある施設には、防火管理者を置かなければならないことになっているため、このたび町消防本部が実施したもので、受講者は町内をはじめ新潟市や長岡市からも多数の参加があり、消防関係の法律や防火管理

者の心がまえなど二日間きつしりと組まれた科目に皆さんが真剣に取り組んでいました。今回の講習会で八十四名の方が防火管理者としての資格を取得されました。資格を取得された皆さんは、消防署との密接な連携により、火災予防指導者としての一翼を担うことになり、今後の活躍が期待されます。

ゴールデンウィークには 気をひきしめて安全運転を

昨年新潟県内における交通事故による死亡者は二百二十八人に達しました。その内飲酒運転、速度違反、一時不停止のいわゆる交通三悪による死者が四十九パーセント(百十二人)を占めました。

例年ゴールデンウィークには、交通三悪による交通事故が多発しているため、県民の交通三悪一掃の意識と交通マナーの高揚を推進することにより、ゴールデンウィークにおける交通事故の防止を図ることを目的に、四月二十九日(木)から五月五日(木)までの七日間県下一斉に「ゴールデンウィークにおける交通三悪一掃運動」が実施されます。町民の皆さんも連休を利用してマイカーによる旅行などを計画している方も多いと思いますが、「飲んだら乗らない、スピードは控えめに、交差点などの一時停止は確実に、交差点などの一時停止は確実に」ことを厳守し、交通事故を起さないように充分注意して交通事故の一掃にご協力ください。

町ぐるみ 大きな輪になれ
交通安全

持家住宅緊急対策 事業資金を貸付ます

県では、持家促進と木材関連業界の振興を図るため、住宅建設資金を貸し付けていますので、利用下さい。

- ▼貸付けの条件
 - 県内に自ら居住するための住宅を建設(新築購入、増改築を含む)しようとする人
 - 資金の貸付けを受けなければ住宅を建設できない人で、前年一年間の収入金額又は所得金額が次の額以下の人
 - 給与所得のみの人
- ▼貸付内容
 - 貸付限度 一戸当たり 四百万円
 - 利率及び償還期間
 - 木造一三五平方メートル以下 年四・五% 十五年以内
 - 木造一三五平方メートルを超 年六・〇% 十年以内
- ▼受付期間
 - 四月三十日(金)まで受け付けています。
- ▼申込書の頒布、受付
 - 最寄りの取扱金融機関の窓口
 - くわしいことは、県土木部建築住宅課へ
 - 電話(〇二五)二四一三八〇三

人事案内

四月一日付けで次のように人事異動が行われました。
建設課長(教育委員会事務局長) 丸山 均 昇任
教育委員会事務局長(住民課社会福祉係長) 長井正雄 退職
松田 務(建設課長)

収入金額 七百万円
その他の人 年六・〇% 十年以内

昭和57年度 特別会計予算

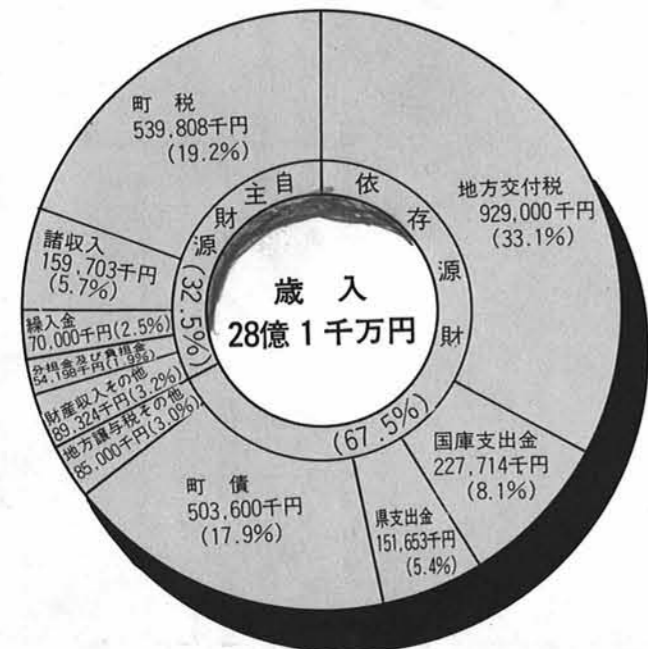
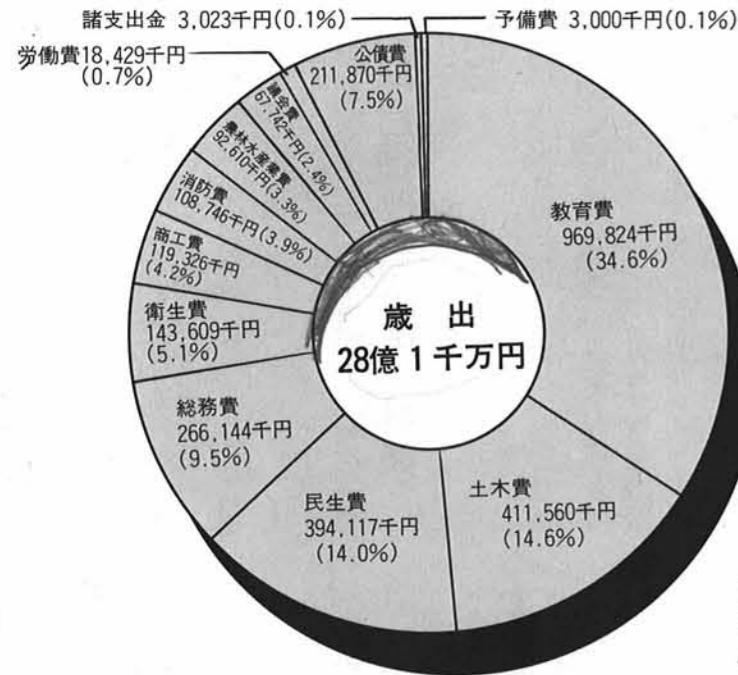
- 国民健康保険特別会計…………… 6億9,620万円
- 国民健康保険診療施設特別会計…………… 1億4,500万円
- 水道事業会計
収益的収支…………… 1億4,887万5千円
資本的収支…………… 1,488万6千円

活力と魅力の 28億

使うお金のあらまし

昭和五十七年第一回定例町議会が三月九日から二十四日までの会期中で開かれました。この議会に町長から昭和五十七年度の各会計予算案が示され、審議の結果、全議案が原案通り可決されました。住みよい豊かな活力と、魅力ある町づくりのために、五十七年度の一般会計予算は総額二十八億一千万円と定められ、新年度の仕事をスタートしました。新年度の町の仕事について町民の皆さんからご理解とご協力をいただくために、予算のあらましをお知らせいたします。

昭和五十七年度一般会計予算は、前年度当初予算と比較すると六億八千四百万円（三十二パーセント）の増額になっていますが、これは町民待望の水族博物館建設などの大きな事業が行われるためです。



学校教育の充実のために、小・中学校維持管理の適正をはかり、懸案の大河津小学校屋内運動場を一億三千四百万円で改築整備をします。

スポーツ活動の振興のために、テニスコートや運動広場を四千二百五十二万円で整備をするほか、町民の体力づくりのため各種の体育行事を開催します。

今年には特に、水族博物館を五億四千五百四万円で建設し、文化振興のみならず町観光振興のメーン施設として役立てます。

また、高校寺泊分校の独立昇格運動についても、引き続き強力に展開しますので一層のご協力をお願いします。

教育の充実と文化・スポーツ活動のために

ある町づくりのために

1千万円 昭和57年度一般会計



昭和五十七年度予算の成立について

寺泊町長 中島 甚一郎

新年度予算等を審議される三月定例町議会に於て、一般会計予算ならびに特別会計予算、および関連条例等々の議案が、きびしい審議と活発な論議を経て可決成立となりまして、議会に深く敬意を表するところであります。

その新年度一般会計予算は、二十八億一千万円と大型予算であり、これが執行に大きく責任を感じております。本年度の大きな事業は議会でも議論のありました水族館の改築であります。予算面では水族博物館として、教育費であります。尚町道の改良の観光面でも大きな影響があるものと思っております。尚町道の改良舗装や水路の整備、保育所等の整備をはじめ福祉の向上、商工観光の振興、農林水産振興、学校教育施設の整備等を積極的に推進したいものであり、町民各位の健康増進についてもその充実をはかる等々の、近代化社会への対応を期した予算であります。

さらに高速交通化時代を迎え、当町の長期計画は、本年度中に改めてこれを分析調査をなし、各種施設の合理的な整備計画をはじめ、土地利用計画、人口動態、産業構造および主要道路網の整備計画等々について適格な将来見通しをたてたいものであります。また、港湾改修整備事業や国道、県道の改良工事、災害復旧事業等々の国県の直接工事も大変きびしい国県予算のなかから各先生方の特段のご配慮により大巾に推進される見通しであります。

従いまして、これらの公共事業と本年度のこのような大型予算をより効率的なむすびつけをなし、厳正な執行と適切な運用に意をもち、行財政効果をたかめるための最大の努力をいたすつもりであります。

さらに懸案の高校寺泊分校の独立昇格の件、両泊航路の充実強化の件は対外的な協力も願わねばならない課題であり、水道改良工事も、本年中に準備の万全を期さねばなりません等の大事業であります。これらはなんとしても全体的な協力をいただかねばなりませんので、よろしくお願い申し上げます。

そして、行革財政再建ときびしい諸般の情勢のなかで、将来にわたり活力ある地域社会の振興と、魅力ある寺泊町発展を期するための事務、業務の推進に大きな責任を有します役員職員一同は、より信頼される公僕として行政サービスの向上に励み、近代化社会への対応に懸念をおつめて特段の努力をいたす所存でありますので、より一層のご指導をいただきたくお願い申し上げます。

新年度を迎え皆様のご清祥を祈り上げご挨拶いたします。

健康で活力のある福祉の町実現 のために

福祉の増進を期するために、老人福祉費一億四千九百四十万円で老人医療費の扶助や家庭奉仕員派遣事業などを行います。児童福祉費二億八百五十三万円で夏戸保育所の改築を行うほか、各保育所の管理運営や送迎バスの充実をはかります。

今年より新規に一日ドッグの検診助成を行い、予防対策の充実をはかります。
環境衛生費一千二百三十八万円で火葬場の整備や防疫薬剤の散布事業を推進し、清掃費五千五百九十万円を塵芥収集業務やし尿処理を行います。

住民の健康増進と生活環境の整備のために、予防費一千二百三十

四万円で循環器検診や胃腸検診などの各種疾病予防対策を進めます。

農林水産業振興のために、農業振興費二千六百二十五万円で農業後継者育成事業、水田利用再編対策事業の推進、農業の近代化、集団化による高生産農家の育成事業などを推進し、農業生産の総合振興をはかります。

農業生産の総合振興と水産・林業 振興のために

林業費一千六百六十七万円で林道開設工事や集団間伐基盤整備事業などを進め、森林資源の活用をはかります。また、水産振興のために漁業基盤整備などの助成



新年度予算を審議する議会



年々充実する教育施設

後継者育成事業、水田利用再編対策事業の推進、農業の近代化、集団化による高生産農家の育成事業などを推進し、農業生産の総合振興をはかります。
林業費一千六百六十七万円で林道開設工事や集団間伐基盤整備事業などを進め、森林資源の活用をはかります。また、水産振興のために漁業基盤整備などの助成

商工業の振興と観光開発の推進 のために

きびしい状況にある中小商工業の育成のために、金融対策を強化し、産業育成資金の預託三千万円のほか新たに近代化設備資金の預託一千万円を創設し、効率的な運用をはかります。また、商工会の強化育成のために六百八十万円を助成し商工業振興を推進するほか、商業診断事業により商工業振興の充実強化をはかります。

生活環境の整備と地域発展の ために

生活環境の整備は年々進んでいますが、地域発展のために更に一層の整備が必要ですので、そのためにまず全町の道路および河川の改良整備などを強力に推進します。土木費では、道路新設改良費二億二千八百二十二万円、道路維持費三千八百二十五万円、橋梁新設改良費一千三百五十万円、河川維持費一千八百九十二万円、港湾建設費四千六百六十五万円、除雪対策費一千七百二十万円などが主なものです。消防費一億八百七十四万円は、常備消防態勢の充実により災害予防の査察や火災予防に重点をおき、消防団と連携協働して無火災目標達成のために万全を期します。また、ますます重要になってきている交通安全対策については、指導車を購入し交通安全の指導啓蒙に重点をおき、危険箇所安全施設の整備を行います。

水族博物館建設 いよいよ本年度に

町民の長い間の念願であった水族博物館が、教育、学術及び文化の向上、又観光面にと大きな期待のもとに建設されることになりました。
現在の水族館は、昭和二十七年四月開館以来三十年間にわたり町内の方々はもとより、遠く県内外から広く親しまれてきましたが、施設の老朽化が進み時代の要求を取り入れて存続して行くには非常にむずかしい現状にあります。このたび現施設より超近代的なものを松沢町地内(この町で最初に水族館ができた附近)に建設されることになりました。水がきれいで、土地も広く、交通の便もよいので、教育の場として、又、レ

ジャー型水族博物館として大いに期待できる位置であります。観光面においては、年々入込みも増大しこの水族博物館が建設されることにより、なお一層幅広い客層の入込みが予想され、今までの夏場だけという一季型観光の殻を脱皮し、通年の四季型観光へと大きく貢献できるものと思えます。
この施設のキャッチフレーズを「海上展望水族館」とし、海の中に四階建として建設し開館は通年を考えております。館内には今までの近海魚だけでなく、各地に生棲する珍しい魚類を百五十種以上展示し、メーンとなる大回遊水槽のほか魚族の生態を自然のまま観察できる槽と、稚魚から成魚に

昭和五十七年度 循環器検診はじまる

今年も脳卒中予防の検診が、次の日程で行われます。
昭和四十四年度から実施されて今年で十四年目ですが、この間に脳卒中の発生数及び死亡数が、年々減少し、これと発生即死亡という重度なケースが少なくなってきました。これも住民の皆様方が、検診や事後指導への理解と、「自分の健康は自分で守る。」という健康への自覚が正しく推進されてきたものと思えます。しかしまだ一部の方が検診を受けないため、中気の発生も死亡もゼロになりません。今年度は該当者の皆様全員が、こぞ受診して中気にならない

ようにならなう。 ◎ 該当者 大正六年四月一日から昭和十七年三月三十一日までの出生者で、国保加入者及び、各被保険者の家族です。事前に個人通知書をお届けします。
日程 ①五月二十七日(休) 町体育館
②五月二十八日(金) 町体育館
◎会場の関係で支所地区(大津学区、山ノ脇学区)は ③八月二十五日(休) 大河津中学校体育館で行います。従って、これらの地区の該当者の方々への個人通知書は、八月中旬頃にお届けしますので、何卒ご了承ください。



検診を受けて明るい健康家庭”

ご利用ください

57年度より商工業近代化資金制度スタート

町では、商工業の振興を図るため、昭和57年度より寺泊町商工業近代化資金融資制度を設けました。

下記要領により受け付けいたしますからご利用ください。

1. 対象者 寺泊町に住所を有しかつ町内に6ヶ月以上事業を営む小規模事業者が施設整備資金として活用する者。
 2. 貸付限度額 1,000万円
 3. 貸付期間 10年以内
 4. 貸付利率
 - ◎7年以内 (据置期間1年以内を含む)
 - 信保付年 7.35%
 - その他年 7.85%
 - ◎7年を超え10年以内 (据置期間1年以内を含む)
 - 信保付年 7.70%
 - その他年 8.20%
- ※貸付利率については、今後、公定歩合の変動により改定されることがあります。
5. 申し込み先 町役場商工観光課または大河津支所
 6. 受付期限 毎月10日に締切ります。
- ※詳細については、役場商工観光課へお問い合わせください。

「たくましく生きぬこう」 町身障者福祉協会総会盛會

去る三月二十八日、町役場広間において、寺泊町身障者福祉協会（会長星野金一、会員百四十名）の総会が開催されました。当日は、うらかな春日の好天に恵まれ、会員の出席もよく、こゝとに昨年は国際障害者年というこゝとで色々の催しがあり、その盛りあがりや会員みなさんの認識が深まったこともあり、例年になく多数の会員が出席し、盛大に行われました。

総会に中島町長も出席し「国際障害者年の盛り上りを一過性に終らせることなく、これからもキメ細かな対策の充実強化につとめます。みなさんも障害にめげずたくましく生きぬくために、あらゆる機会をとらえて努力してください。」と、激励とお祝いのべられました。町身障者福祉協会では、五十六年度は国際障害者年と言つことで積極的に各種事業を行つてきましたが、五十七年度も引き続き寝たきり会員の慰問激励や講演会の開催、ブロック体育大会等への積極的参加、研修視察などの事業の実施を全員一致で承認し、活発に活動を進めることになりました。星野会長は「町を始め町民のみなさんには何かとお世話になっておりますが、今後とも一層のご支援ご協力を賜りたい」と感謝されていきました。

このように障害をもつ方々の団結を強めるため未加入の方々の入会を望んでいます。



盛會に開催された総會

◎ご寄付 ありがとうございました

●三月三十日に夏戸の小越浩さんが役場を訪れ、中島町長に、社会福祉事業に役立ててほしいと現金五万円を寄付されました。これは、先に亡くなられたお父さん（靈筆氏）が生前地域の方々にお世話になったお礼とのことでした。

●四月八日には、野積の加藤輝夫さんが現金四万三千四百三十三円を寄付されました。これは半年前に拾ったもので、それがこのたび加藤さんに所有権がうつったものですが、ぜひ社会福祉事業に役立ててほしいと寄付されたものです。

小越さん、加藤さんの善意に感謝し、社会福祉のために大切に使用させていただきますことになりました。

●四月十日に新長の吉原英哉さんが役場を訪れ、中島町長に、交通安全対策のために役立ててほしいと現金十万円を寄付されました。吉原さんのご好意に感謝し、交通安全事故を少しでも無くするために交通安全施設の整備のために有効に使用させていただきますことになりました。

歯のはなし ②

寺泊町のむし歯 93,198本

寺泊町国保診療所 歯科医長 富井康年

寺泊町のみ 皆さんの大人のむし歯（永久歯）のむし歯について、これから数回にわたって話しをいたします。

大人の歯は、小学校へ入学する前後から中学校を卒業するまでの間に、子供の歯（乳歯）が抜けた所や子供の歯の奥には

- ① 町民のみなさんの口の中にある大人の歯（現在歯）の合計 一五三、二二〇本
- ② そのうちむし歯でない歯（健全歯）の合計 一五九、九二二本
- ③ むし歯の合計 九三、一九八本
- ④ むし歯のうち治療の終わった歯（処置歯）の合計 六〇、〇九六本
- ⑤ むし歯のうち治療の終わっていない歯（未処置歯）三三、一〇二本
- ⑥ むし歯や歯槽のうろうろ、あるいは他の原因で歯医者に抜いてもらったり、自然に抜けた歯（喪失歯）の合計 九二、五八四本

寺泊町のみなさんの口の中に本来あるべき歯の合計は①に⑥を加えてきます。

えた数三十四万四千七百四本となります。

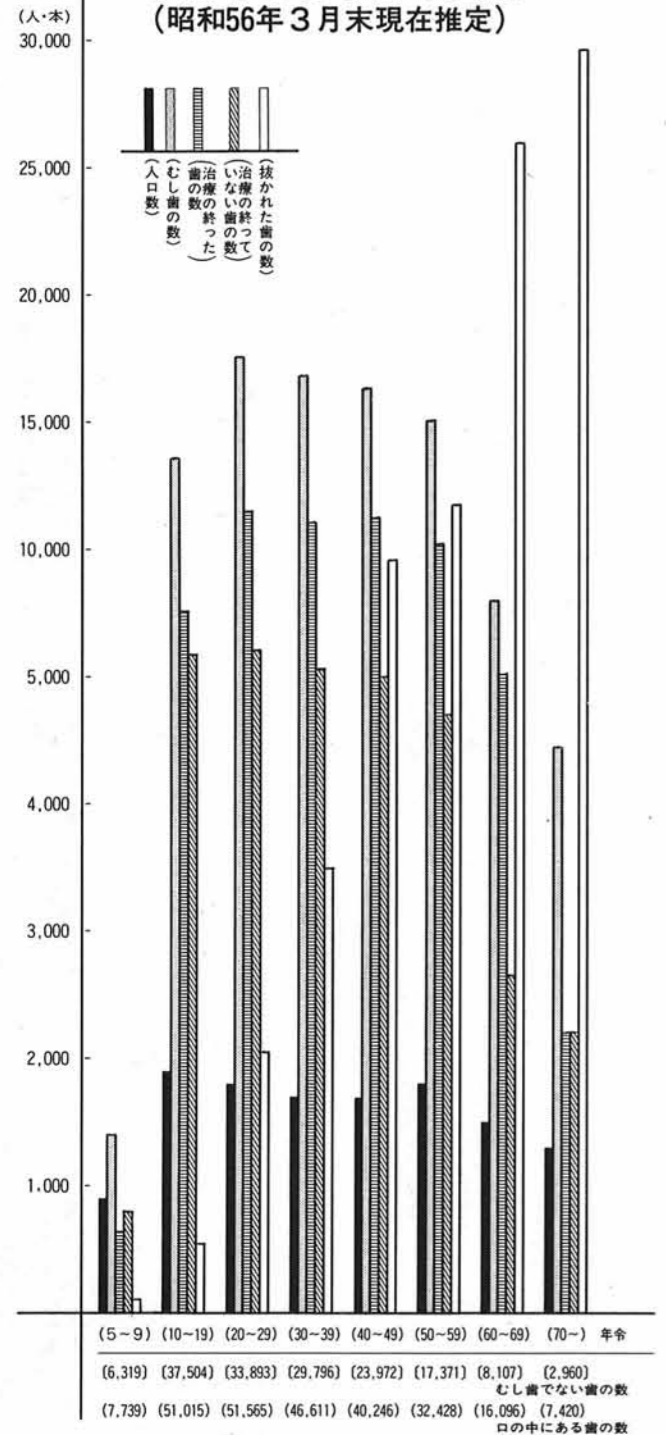
ここまでのべてきたことを、各年代別にわかりやすく表わしたのが別図の棒グラフです。

むし歯でない歯（健全歯）の数と、口の中にある歯（現在歯）の数は各年代別に数字で示しました。人口は昭和五十六年三月末現在の資料をもとにしています。

この数字（棒グラフ）をもとに、歯の健康の増進、むし歯の予防や治療、治療後の手入れなどを考えていきたいと思ひます。

この「歯のはなし」では、これから先にのべた数字やグラフを引用しながら、わかりやすく話しを進めていきます。

寺泊町のむし歯の実態 （昭和56年3月末現在推定）



水道工事 などについて お願い

●水道工事は寺泊町の指定工事店でなければ工事はできません。

器用だからと言って勝手に水道工事を行うことは禁止されています。漏水事故のもとになりますので、ぜひにしろとうと工事はしないでください。

●水道の増改修工事は許可が必要です。

家の増改築にともなう水道管の改修や蛇口の増設なども行われると思いますが、水道施設は町の許可がなければすることができませんので、町の指定水道業者から工事してもらってください。

水道の検針にご協力ください

ご家庭でお使いになった水の量は、水道メーターにあらわれます。地域によりこととなりますが、水道課では毎月下旬に各ご家庭へお伺いし、メーターの指示量を検針します。検針員は一日に何百戸もまわりますので、次のようなことについて皆様からご協力をお願いいたします。

メーターボックスの上に物を置かないでください。

犬は放し飼いにしないでください。

メーターが床下などにあるときは、検針しやすい場所へ移しましょう。

メーターボックスの中はいつもきれいにしておいてください。